

# 第5回 人間サイズのまちづくり賞

## ■人間サイズのまちづくり賞について

兵庫県では、県民と行政の参画と協働により、成熟社会にふさわしい「人間サイズのまちづくり」を推進するため、平成11年度から「人間サイズのまちづくり賞」として、安全・安心・魅力あるまちづくりに寄与した優れた建築物や、顕著な功績のあった活動団体等を顕彰しております。

今年度は、平成15年6月23日から7月31日まで広く募集を行い、県下各地から昨年度を上回る4部門で合計242件の応募がありました。

審査委員会における厳正な審査を経て、そのうち合計19件を第5回「人間サイズのまちづくり賞」として表彰します。

### ■部門別応募件数

まちなみ・景観部門	23件
建築部門	147件
福祉部門	42件
まちづくり活動部門	30件
合計	242件

### ■神戸新開地商店街「BIG MAN」

(神戸市兵庫区)



かつてのにぎわいを失った商店街において、公募によるデザインコンペによって実現されたシンボルゲート・シンボルモニュメントで、商店街のイメージアップと活性化に寄与している。

巨大な人型にくり抜いたユニークなデザインと強い色彩を採用することで、商店街らしいにぎやかさを演出する一方、無計画な色彩がはんらんするのをコントロールしている。



### ■西宮マリナパークシティ 港のまちハーバーアヴェニュー (西宮市)



新西宮ヨットハーバーと海辺の道公園に隣接した地区で、幅員12mの道路の両側に平均87坪の宅地が接しており、広々とした豊かなまちなみが形成されている。

電線類が地中化され、景観に配慮された美しいまちなみは、建築協定で、建物の用途、壁面ライン、緑化の推奨等が設定されており、今後も良好なまちなみを維持されることが期待できる。

### ■伊丹市立伊丹郷町館 (伊丹市)



現存する木造酒蔵では日本最古の酒蔵を有する「旧岡田家住宅」、江戸時代末期の町屋の「旧石橋家住宅」、新たに建設された管理棟「新町家」の3施設で構成される、平成13年にオープンされた文化ゾーンである。

江戸時代、酒どころとして栄えた伊丹の歴史的遺産であり、風情ある建物と何百年という時空間を体感できる景観を有している。